

発行：社会福祉法人碧南市社会福祉協議会 ボランティアセンター  
〒447-0869 碧南市山神町8丁目35番地(へきなん福祉センターあいくる内)  
電話(0566)46-3701 F A X(0566)48-6522  
e-mail volacen@hekinan-shakyo.jp URL <http://www.hekinan-shakyo.jp/>  
編集：碧南市ボランティア連絡協議会



今年も早いものでカレンダーが最後の1枚になってしまいました。「10年ひと昔」と言われる言葉がありますが、私の思いでは「10年アッ！という間」と変えたい程時が早く過ぎ去っていきます。皆さんはどんな思いでしょうか…？

二度とない人生を少しでも人様の為に生きていけたらと思っておりますが、なかなか出来ていない私です。もうすぐ新しい年が来ます。これを機会にボランティアに縁のない方々、少しでも人の為、いや自分自身の為にボランティア活動をしてみてはいかがでしょうか…？

オガアヤ



## ★☆☆活動日記☆☆★「点訳ともしび」です！

### 身の回りの「点字」に気づいていますか？

点訳グループともしびは、「点字」を通じて、視覚障がいの方々のお役に立てばと日々活動を行っています。皆さん、身の回りの「点字」に気づいていますか？

缶ビールの飲み口にあるポチポチは、点字で「オサケ」とついています。アルコール類という意味で使われています。ジャムのびんに「ジャム」、豆腐のパックの底に「トーフ」、家の中、洗濯機のボタンに「オン」「オフ」「アラ（洗いを省略して）」「スス（すすぎを省略）」と、点字がついていたりします。また、銀行等のATMの機器にも「タッチョー（通帳）」「コーカ（硬貨）」「シハイ（紙幣）」と点字がついています。しかしこのように、点字がついている物はまだまだ少ないのが現状です。もっともっと、広がっていくことを期待しています。



身の回りの点字を読みたい方、興味がある方、覚えたい方、ぜひとも社会福祉協議会を通じて、点訳グループともしびへご連絡ください。お待ちしております。

点訳グループともしび 小笠原弘子

# 市民ふれあいフェスティバルが開催されました!!

毎年恒例の市民ふれあいフェスティバルが11月10日(日)に開催されました。大変天候に恵まれたため、沢山の来場者がありました。

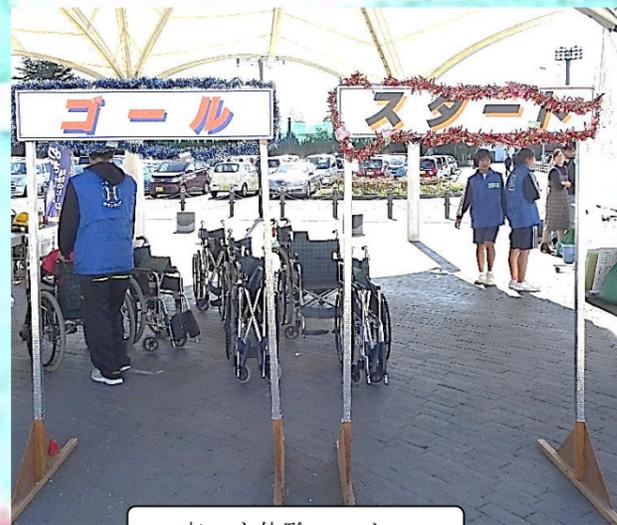
碧南市ボランティア連絡協議会では、車いす体験(162名)、ガイドヘルプ(43名)、落書きコーナー、1個50円の水風船釣り(197名)、20円の創作バルーン(46名)、体育館内で要約筆記(90名)、手話(70名)、点字(98名)等を行いました。新しく行ったコーヒー販売は55杯、ジュースは56本売れました。

今年も碧南工業高校の生徒さん(10名)と新川中学校(6名)、南中学校(14名)、中央中学校(8名)の多くの生徒さんがボランティアとしてお手伝いをして頂き、元気に明るく体験者に対応して頂きました。素晴らしい若者たちがこんなに沢山いることを大変誇りに思います。是非、将来、ボランティア活動の担い手になって頂くことを心から願っています。本当にありがとうございます!みなさんに感想を書いて頂きましたのでご紹介します。

なお、台風被災者への募金をお願いしたところ、5,790円のご寄付を頂きましたので、日赤さんを通じて被災地に寄付させて頂きました。併せてお礼申し上げます。



点字コーナー



車いす体験コーナー



水風船コーナー



視覚障害者ガイドヘルプコーナー

## ～ボランティアに参加された学生さんの感想～

- 思ったよりも楽しく、障害の人の大変さを知った。
- 思っていたよりも楽しい。みんなが協力して活動していた。
- 普段体験できない事ができて楽しかったです。
- 子どもたちがこの車いす体験などをして、乗っている人の気持ちがわかってきていたことが印象的だった。
- 車いすの時、小さな子どもと話せたなあって思いました。人とのつながりを感じられました。
- 今年もこのボランティアに参加して、人との交流がふかまり、また来年もやりたいです。



## ～各体験参加者の感想～

- 今回点字を体験して改めて目の見えない人の不便さを学びました。手だけを頼りに生活していくこわさも分かりました。点字の体験が出来て良かったです。(点字コーナー)
- アイマスクをした瞬間に目が見えないからとても怖くなった。少しの段差やふつうの一本道が平然と歩けるのは普通ではないなと思いました。この経験をとおして、視覚障害の方の気持ちが全てではないと思うけどわかったような気がします。(視覚障害者ガイドヘルプコーナー)
- 車いすの人はすごく大変だと分かりました。もし困っていたら手伝ってあげたいです。(車いす体験コーナー)



\* 社会福祉協議会では、市内の学校へ出向いて福祉実践教室を開催しておりますが、こういった一般市民の方にも、実際に体験をしていただくことによって、福祉の必要性を多くの方へ伝えております。

# 「水素水を飲んでます」★☆☆健康おたくの会長独話☆☆★

女房が、友達と一緒に2か月に1回位岩盤浴に行っていて、その女性オーナーが当時60台半ばでしたが、とても肌がきれいでも年齢にふさわしくない若々しい方で、「岩盤浴のせいですか。」と伺ったところ、それもあるかも知れないけど「水素水を飲んでいるお陰かな？」と言われたようです。それを聞いた私は、女房に頼んでオーナーに「水素水発生装置（電気分解の装置）」を買ってもらい、すぐ家で飲みました。

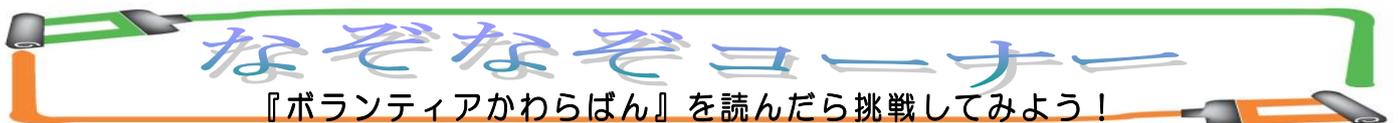
寝る前にコップ1杯を飲んだところ、飲んだ翌朝の4時頃に小便で起きまして、出るは出るは、いっぱい出ました。いつもは朝まで小便で起きないので、びっくりしました。水素が活性酸素と合わさって、水になったのかなと思いました。水素水を飲んだ方はみんなこの体験をされるようです。水素は、有害な悪玉活性酸素だけを体外に出すという、他の抗酸化物質にはない特性があると言われてます。また、抗アレルギー作用、美白や肌荒れ改善、疲労回復、認知症など多くの疾患に効果があるとされていますので、是非、飲んで頂きたいと思います。

行きつけの喫茶店でも大人気で機械はフル活動してます。友達が以前勤めていた会社は、大きな水素発生装置を福利厚生で会社に設置していて、気体の水素を直に吸っていて、同僚のアトピーが治ったと言っていました。

詳しくお知りになりたい方は祢宜田（090-7952-0581）までご連絡を！

## 編集後記

- ・久しぶりに友人からメールがきました。内容は『柿があるので取りに来て・・・』でした。早速出かけ、柿狩りをしました。りんごやミカンはしたことがありましたが、柿狩りは初めてでした。何本も木があり、脚立に乗り高い所のものもとったりし、合計80個近い数の柿を籠一杯貰ってきました。親戚やご近所にもおすそ分けをしました。早速剥いて食べました。おいしかったです。秋の味覚を楽しめましたので、友達に感謝です。（藤田）
- ・風邪が流行する季節になりました。予防は自分自身でしましょう。人混みの多い所では、なるべくマスクを使用して外から帰ったら手洗いうがいをしっかりと。うがいは「グチュグチューパー」を2回して（口の中の菌を洗い流す）から「ガラガラパー」をして下さいね。（オガアヤ）



① 遠くにあっても、近くにあるお店はなあに？

② いつもみんなを呼んでいるさかなは？

- 全問正解の方の中から抽選で粗品を贈呈いたします。  
締め切りは1月9日(木)必着です。  
当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
- 下記応募券の内容を全てご記入のうえ、表紙に記載してある社会福祉協議会ボランティアセンターまでハガキ、FAX、e-mail でご応募ください。応募券をボランティア連絡協議会の役員か社会福祉協議会へお届けいただいても結構です。
- 前回のなぞなぞのこたえあわせ ① ねんざ ② 射手座

-----キリトリ線（FAXで送られる際は切り取らずにそのまま送信してください）-----

応募券	答え	①	②	
	住所	〒 -		
	氏名		電話番号	
	ボランティア かわらばんの感想			